



令和5年12月1日

大江小 保健室



かんせんしょう よぼう 感染症を予防しましょう。



白を追うことに、寒さも本格化してきました。現在、全国各地で、インフルエンザとブルー熱（咽頭結膜熱）が流行をしています。

インフルエンザは、新型コロナウイルス感染症と同様に、強い感染力を持った感染者の咳やくしゃみなどでウイルスが飛び散り、それを吸い込んだり、ウイルスが付着した手で口や鼻の粘膜を触ることで感染します。インフルエンザは、風邪とは違い、38度を超えるような急な発熱や関節の痛みなどがあるのが特徴です。

ブルー熱（咽頭結膜熱）は、アデノウイルスによる感染で、咽頭炎（のどの痛み）、結膜炎（目の充血）、39度の前後の発熱が数日から1週間続く症状から、「咽頭結膜熱」と呼ばれています。アデノウイルスは、アルコール消毒は効きにくいため、石けんでこまめに手洗いをしましょう。

現在、様々な感染症が流行していますので、寒い冬を元気に乗り切るために、下の感染症予防を守って生活をしましょう。

からだ はい ふせ <ウイルスが体に入るのを防ぐ>



手洗い



手の消毒



マスク着用



換気

からだ ま かるだ <ウイルスに負けない体をつくる>



バランスのよい食事



十分な睡眠



適度な運動

保護者の方へ



○ご家庭で感染症予防をよろしくお願いします。

ご家庭でも感染症にかかるない・うつさないために、「手洗い」、「換気」、「十分な睡眠」、「バランスのとれた食事」を心がけ、健康に過ごせるように、お子さんに声かけと見届けをよろしくお願いします。

※医療機関を受診し、新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、ブルー熱（咽頭結膜熱）等、感染症と診断されましたら早急に、大江小学校（TEL 54-5222）まで、ご連絡ください。

○インフルエンザの予防接種について



インフルエンザワクチンは、「接種すればインフルエンザに絶対にかかるない」というものではありませんが、たとえかかっても症状が重くなるのを阻止する効果があります。効果が表れるまでに、2週間程度を要することを考えて、子どもの場合は、1シーズン2回接種が標準です。（ワクチンは、約5ヶ月間、持続します。）接種する場合は、医療機関に事前に連絡をしてから接種することをお勧めします。アレルギーのあるお子さんの場合、受けられないこともありますので、医師とよくご相談ください。よろしくお願いします。